

## 島根県作業療法士会 令和3年度第3回理事会 議事録

日時：令和3年9月18日(土) 13:30～16:30

場所：Web会議（Zoom使用）

出席者：小林央、森脇、篠崎、陶山、吉岡、石川、石田、稲垣、岩根、岩本、岸、佐藤佑、田中、錦織、西村、原田、福代、堀江、山根、山本、角 以上 21名

委任状：川上、佐藤千、古田 以上 3名

### 1.会長挨拶

### 2.報告事項

#### ●生涯教育部

令和3年度現職者共通研修実施について

Web研修では事例の情報取り扱いが難しい。

→局長：注意事項を明記したうえで、聴講者にダウンロードしてもらえると良い。まずは規定作成。

→弁護士への相談では注意書を記載し、違反した場合はその人の過失となると回答。

情報提供はWeb上のみとする。（ダウンロード不可の設定）生涯教育部で規定作成。

#### ●地域支援事業委員

地域支援事業委員・市町村コーディネーター向け研修会（クローズ研修）について

直前の講師キャンセル（体調不良）で代理講師を急遽依頼し開催した。

→今後同様な状況となった場合の対応としては延期の方向で進めることも選択肢とする。

#### ●認知症の作業療法委員会

研修会について

大井先生より対面研修の意向あるも今年度は実施困難にて延期し代替案を企画

### 3.企画事項

#### ●事業部 作業療法フェスタC今年度事業について

現況：オンライン作業療法体験。中学校にプレゼン資料を基に打診を開始している。

出雲市中学生数は約1600人（全参加であると材料費約80万円の支出となる）

4役意見：参加人数はキット30個程度での範疇(1クラス程度)を予定。予算内であれば人数調整も可能。希望者多数、予算超えの場合はお断りも必要。次年度へ持ち越し実施を検討してほしい。

意見：協会作成の小学校4年生以上対象の紹介動画あり、活用することも良い。（加工は禁）

：職業学習であれば無償ではなく、今後教材費を請求しても良いのではないか。

普及啓発→今年度の活動費を確認の上、参加人数の検討をする。

→承認

#### ●事業部 介護の日イベント開催中止について

代替企画は展示コーナーのみでの予定。事業部作成パネルあり。参加の方向で調整中。

#### ●事業部 島根県県土会 事業部LINEスタンプ販売

イラストスタンプも検討作成中

#### ●教育局専門部 福祉用具G

リモート研修開催 3回予定

### 4.協議事項

#### ●財務部：リモート開催の交通費（通信費）について

現行：一律500円 ＊1時間に満たない部会を対象外（現行も改正案も同様）

改正案：1時間～4時間未満の研修会及び部会500円、食事時間をはさむ4時間以上の研修会および部会1000円、移動を要する場合は従来の規定で申請。

質問：予算の概算として増減はどうか→著明な増額にはならないと予想

運用開始時期：理事会終了後より開始

→承認

●財務部：県士会研修会管理について 導入サービスの提案「イベントペイ」

説明：インターネット上で管理。運用にて参加者、管理者共に負担軽減が図れる。

費用負担：会社と契約し参加費の3.5%を支払い（前年度実績24万円に対して8400円程度）無料の場合には使用できない。東京都士会が利用している。

質問：管理したデータは県士会で管理活用可能か。

→参加者名簿、実績などもダウンロード可能。

意見：システムに不慣れな会員に対して配慮が必要かもしれない。

意見：確認ページの閲覧権限は限られた方が良いのでは（個人情報保護の観点より）

意見：プレ運用の検討をして欲しい。今後の予定：運用開始日は調整後、周知する。

→承認

●事業部「リモートフェスタ2021」動画投稿に関する同意書について

作成した同意書内容を弁護士と相談する予定

意見：文字フォント大きめが良いのでは。脱印鑑の流れではあるが必要かどうか確認をすること。

→承認

●事業部「「リモートフェスタ2020」アンケート協力依頼送付について

4 役意見：効果判定として良い。Google フォームで作成ならば普通ハガキ利用で良い。他機関に送付した際に、担当者に届くかどうか不明。まずは、当事者を対象としても良い。

→対象者選出：個人で回答できるところを検討していく

→承認

●事業部「2021年度 4団体交流会」企画について

通常対面開催は困難。今年度は4役での対応とし開催要項を作成中。他団体スケジュール調整・決定後に周知予定。

●広報部：

ホームページリニューアル企画について

1 進捗状況：現在作成中のHP内容を各部でチェックし、変更や提案事項を資料など添付し提出。返信方法は問わず（メールでも直接の電話などでも可）

URL、ログインID、パスワードは議案書参照の事。

2 検討事項 システム追加について

説明：現行、情報掲載までに複数人を介すため日数を要している。

今後は管理画面上で必要事項を入力⇒事務局長若しくは担当部長が承認すればHPに自動反映できるシステムを構築中。

意見：管理面でのリスク管理は？

→各部、各委員会にID・パスワード付与すると安全面は増すが、煩雑となる場合あり。ZOOMでの同一ID・パスワード運用できているため、同様にHP管理も同一でも良いと考えている。再度SEと相談する。

意見：リマインドについて

→ブロックメールでのリマインド実施は移行期間でと想定している。

（HPで確認するのが通常となるまで）

質問：投稿者が部員であった場合、各部の情報が更新されたら、部長・副部長も同時に確認できると良い。

→現時点投稿者は理事を想定している。承認ボタンのないメールが可能かSEに確認。

→承認

●専門部 精神科作業療法G 令和3年度精神科作業療法懇話会研修会について

会費設定は講師謝金を目安としている。 イベントペイの導入状況で設定変更検討予定。

●生涯教育部 生涯教育制度に関する説明会・相談会

1 実施の必要性 →あり 次年度、総会実施時（庶務部と共催へ準備）

2 実施内容について

意見：認定作業療法士、キャリアアップ等メリット等を伝えることが動機づけにもつながる。

手段として動画、YouTube等の活用も検討。

意見：つながるOT研修会でも企画あり。実施時の反応をみながら検討しても良いのではないかと。

意見：養成校より；各 OT によるキャリア形成について話があると学生にとってもイメージがしやすく、長期的な動機付けとなるのではないかと。

→制度利用方法などについては各サイトなどで各自が確認する方法も検討。

→承認

●生涯教育部 県士会主催の基礎研修自由選択のポイント申請方法の変更と士会裁量ポイントの申請について

士会裁量ポイント：部員協力分について、庶務部から一括して部員名簿を生涯教育部へ提出  
＊年度途中で部員変更等があれば庶務部へ連絡する

●認知症の作業療法委員会 県士会員対象の相談会

代替案 Zoom 相談会

意見：他 OT の話が聞かれるのは有益。相談形式か講義形式かは今後相談。

意見：zoom だからこそ行える点もあると思われる。有益な研修会をしていただきたい。

→承認

●MTDLP 委員会研修会参加費の引き下げについて

補助金交付があると予想し設定。

OT 協会は士会運用で良いとしている。（人材基金を使用するなど）

意見：参加費が低い方がより参加者増が見込まれるのではないかと。

→試験的に今年度は無料として広報していく。

意見：今後、内容の充実もしていただきたい。生涯教育部の研修に組み込まれても良い。

質問：対象者は？→県内会員

5.その他

●中国ブロック会について

今年度実施（岡山県主催）について開催要項各理事へ送信。参加の検討をいただきたい。

当士会担当の際は、4 役と事業部で相談しながら進める。対面リモート開催は未定だがどちらになっても対応できるようにしていく。

●福利部；新型コロナウイルス対策 意見交換会について

2021 年 10 月 16 日（土）18 時～20 時

●Zoom のアカウント追加について

スケジュール管理、どちらのアカウントを使用するか確認して予定申し込みをしていただきたい。

●11 月理事会での提出事項について

次年度の計画素案・予算概算を作成 ＊次年度は部会費枠の設定を明記ください

今年度前期の中間報告

●活動費の申請（前期）について

9 月末で申請締め切り。期限順守ください。

●監事より

●会長より

=====  
次回 令和 3 年度（2021）第 4 回理事会

日時：令和 3 年 11 月 20 日（土）13:30～16:30

場所：Web 会議予定

内容：各種協議事項

=====